

日本
遺産

砂糖文化を広めた長崎街道 ～シュガーロード～

江戸時代、貿易の窓口であった長崎と、小倉を結ぶ長崎街道は、
様々な人やモノが往来する街道として栄えました。
街道沿線は砂糖のほか、菓子づくりの技法なども入手しやすかったため、全国的にも有名なお菓子が
生まれました。そのため、長崎街道は砂糖の道＝「シュガーロード」とも呼ばれています。



長崎・佐賀・福岡の銘菓が一堂に!

1日限定!

イベント

“シュガーロードを巡る旅”
ぜひお楽しみ下さい!!

シュガーロードマルシェ

日時: 2024年10月12日(土)
9:00~17:00 (最終入館16:30)
場所: いのちのたび博物館
1階オープンギャラリー

シュガーロードのお菓子が大集合!!

1日限りの販売会を開催します。

当日はオープンギャラリー内の展示を無料でご覧いただけます。 ※その他の期間は特別展チケットが必要です。

詳しくは博物館ホームページをチェック!!

お菓子の むかしばなし展

あまい! うまい! うつくしい! スイーツヒストリー

2024年
会期 10月12日(土)~12月8日(日)
9:00~17:00 (最終入館は16:30)

会期中無休

日本のお菓子の魅力を
再発見!



北九州市立自然史・歴史博物館
いのちのたび博物館
KITAKYUSHU MUSEUM OF NATURAL HISTORY & HUMAN HISTORY

主催: お菓子のむかしばなし展実行委員会 (北九州市立いのちのたび博物館、東田ミュージアムパーク実行委員会、毎日新聞社)
協賛: シュガーロード連絡協議会
後援: 福岡県教育委員会
協力: 永照寺、折尾愛真高等学校、学校法人大原学園、株式会社北島、株式会社如水庵、株式会社鶴屋菓子舗、株式会社虎屋 虎屋文庫、河合町・河合町教育委員会、関門製糖株式会社、北九州市菓子組合、九州国立博物館、京都府京都文化博物館、京都府立京都学・歴史館、公益財団法人北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室、佐賀県立博物館・佐賀県立美術館、JA筑前あさくら、西南学院大学博物館、長崎市文化観光部出島復元整備室、長崎歴史文化博物館、彦根城博物館、福岡市博物館、福岡市埋蔵文化財センター、福岡県菓子工業組合、前川佳代氏 (奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所古代学・聖地学研究センター協力研究員)、吉田隆一氏

「菓子絵図帳・塩瀬山城」部分(中面含む)
(吉田コレクション 画像提供: 虎屋文庫)

むかしむかしのスイーツものがたり

古墳時代にスイーツ?



古墳の出土品のなかには、お菓子を思わせるような土製品があり、祭祀に使われたとみられます。



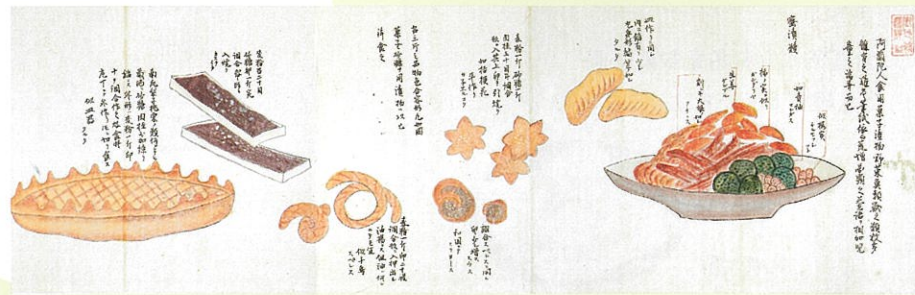
「ナガレ山古墳 土製品」
(河合町・河合町教育委員会蔵)

うまい!

実際に食べられたお菓子の
彩色画は必見ぞよ!



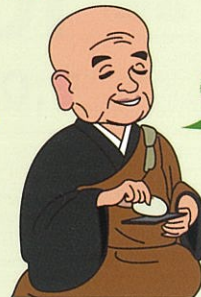
江戸時代、出島のオランダ人たちが食べていたオランダ菓子。どんな味がしたのでしょうか?



【国指定重要文化財】「紅毛人菓子食用異物図」(彦根城博物館蔵) ※展示期間: 10月12日~11月8日

うつくしい!

和菓子屋で受けつがれる
貴重な史料を大公開!



御所の御用をつとめた虎屋をはじめ、長崎街道沿いの老舗の和菓子屋に伝わる貴重な史料をご紹介します。



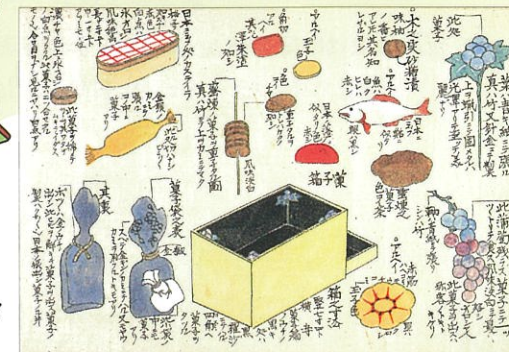
「雞井籠」(虎屋文庫蔵) ※展示期間: 11月9日~12月8日

いとむかし!
お菓子のことなら何でも分かる
魅惑の吉田コレクション!



今も昔も!

かわいくて、美味しそうな
お菓子は思わず記録して
しまいます。



「(ロシア使節饗応関係記録)」(吉田コレクション 画像提供: 虎屋文庫)

あまい!

お菓子の歴史を
学ぶのじゃ!



日本のお菓子は、海外の影響を受けながら発展してきました。お菓子を伝えた人びとは、どこからやってきたのかな!?



「南蛮屏風」(九州国立博物館蔵) ※展示期間: 10月12日~11月8日



【国指定重要文化財】「洛中洛外図屏風」左隻(福岡市博物館蔵) ※展示期間: 11月9日~12月8日



この浮世絵
面白い!

お菓子とお酒の戦い
勝敗はいかに!?

「太平喜餅酒多買」部分
(吉田コレクション 画像提供: 虎屋文庫)

必見

日本初公開!
230年前のお菓子

江戸時代中期の現存するお菓子で、年代が分かるものの中では最古のお菓子とされています。

「松代藩主より御頂戴の菓子」(吉田コレクション)

◆ シンポジウム「古代の菓子を考える」

日時: 10月19日(土) 13:30~17:00
会場: 博物館1階ガイド館
講師: 前川佳代氏(奈良女子大学)ほか
※事前予約不要・先着200名・参加無料

◆ ハロウィンナイトミュージアム

日時: 10月26日(土) 18:30~20:00
(入場開始 18:00)
参加料: 大人 1,200円、高大 900円、小中 340円
※ナイトミュージアム用チケットの事前購入が必要

◆ 講演会

「江戸時代に花開いた菓子文化」
日時: 11月9日(土) 13:30~15:30
会場: 博物館1階ガイド館
講師: 森田環氏(株式会社虎屋 虎屋文庫 上席研究員)
※事前予約不要・先着200名・参加無料

◆ ケーキの飾り「マジパン」作り

折尾愛真高等学校の製菓コースに通う未来のパティシエの卵に指導を受けながら、マジパン細工を作ります。

日時: 11月16日(土) 13:30~15:30
会場: 博物館3階 実習室
※事前予約必要・特別展チケットが必要
定員30名(抽選)

◆ お抹茶とお菓子で「おかしのはなし」

裏千家による呈茶 & 学芸員によるミニトーク。
日時: 11月23日(土・祝)
①14:00~14:30 ②14:30~15:00
会場: 博物館1階 オープンギャラリー
※事前予約不要・特別展チケットが必要
各回定員25名(先着)

各種イベント情報

★各イベントの詳細は博物館ホームページでお知らせします。

小・中学生のみなさま!!

子ども まんなか 北九州市
秋のこどもまんなか月間
関連事業により、

秋のこどもまんなか月間
特別価格
100円



お得ね! ワンコインだって!

特別展のみ

大人 800円(640円)
高校・大学生 600円(480円)
小・中学生 100円(100円)

※未就学児は無料
※()内は30名以上の団体料金
※障がい者手帳をお持ちの方などの減免あり。
詳しくは、東田ミュージアムパークホームページをご覧ください。
※入場券はセブンチケットでもご購入いただけます。

セット料金

大人 1,200円(1,000円)
高校・大学生 900円(700円)
小・中学生 340円(290円)

セブンチケット お申込みはこちらから
(セブンコード 107-550)

特設X
(旧Twitter)
KMNH_special

東田ミュージアムパーク
ホームページ

北九州市立自然史・歴史博物館
いのちのたび博物館
KITAKYUSHU MUSEUM OF NATURAL HISTORY & HUMAN HISTORY
〒805-0071 福岡県北九州市八幡東区東田2丁目4-1
TEL093-681-1011 FAX093-661-7503
URL <https://www.kmnh.jp>

公式ホームページ



● JR/鹿児島本線「スペースワールド駅」より徒歩約5分
● バス/西鉄バス バス停「いのちのたび博物館」より徒歩約1分
● 車/福岡方面からは九州自動車道「八幡IC」、下関方面からは九州自動車道「門司IC」を経由し、北九州都市高速「枝光」/「東田」より約3分
P [普通車]30分/100円(4時間以上は一律 800円)
[中・大型]30分/250円(4時間以上は一律2,000円)